

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成18年2月23日(2006.2.23)

【公開番号】特開2001-256716(P2001-256716A)

【公開日】平成13年9月21日(2001.9.21)

【出願番号】特願2000-72151(P2000-72151)

【国際特許分類】

| | | |
|---------------|--------------|------------------|
| G 11 B | 19/12 | (2006.01) |
| G 11 B | 7/005 | (2006.01) |
| G 11 B | 19/02 | (2006.01) |

【F I】

| | | |
|--------|-------|------|
| G 11 B | 19/12 | 501N |
| G 11 B | 7/005 | Z |
| G 11 B | 19/02 | 501J |

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】複数種類のディスクに対する再生互換性を有する互換型DVD再生装置であって、ディスクの挿入に伴って前記ディスクに対する読み取りを通じてディスク種類識別情報を取得して不揮発性メモリに登録し、ディスクの排出がない状態では前記不揮発性メモリでの前記ディスク種類識別情報の登録を保持するとともに、電源投入時には前記不揮発性メモリから前記ディスク種類識別情報を読み取るように構成してあることを特徴とする互換型DVD再生装置。

【請求項2】前記電源投入時に前記不揮発性メモリから読み取ったディスク種類識別情報に対応した再生条件パラメータ情報をプログラムメモリから読み出し、信号処理部に転送格納するように構成してあることを特徴とする請求項1に記載の互換型DVD再生装置。

【請求項3】前記ディスクの排出がない状態の検出を、前記ディスクが所定のディスク再生位置にないことの検出をもって行うように構成してあることを特徴とする請求項1または請求項2に記載の互換型DVD再生装置。

【請求項4】前記ディスクの排出がない状態の検出を、前記不揮発性メモリにディスク種類識別情報が登録されていることの検出をもって行うように構成してあることを特徴とする請求項1または請求項2に記載の互換型DVD再生装置。

【請求項5】ディスクの排出に伴って、前記不揮発性メモリに登録しているディスク種類識別情報を消去することを特徴とする請求項1から請求項4までのいずれかに記載の互換型DVD再生装置。